

総力マシン 気合チャージ



大会への意欲を見せる静岡理工科大チーム＝袋井市役所で

学生フォーミュラ 静岡理工科大壮行会

電気自動車 3連覇狙う

第十三回全日本学生フォーミュラ大会(公益社団法人自動車技術会主催)に出場する静岡理工科大(袋井市)チームの壮行会が二十一日、袋井市役所ロビーであった。大会は九月一〜五日、袋井と掛川両市にまたがる県小笠山総合運動公園(エコパ)で開かれる。(間淵文隆)

壮行会は市産学官連携推進協議会が主催し、大会用の車二台が披露された。原田英之市長の激励に込めて、チームリーダーの千頭和優斗さん(機械工学科三年)が「準備を万全にして気を引き締め、表彰台に上げられるよう頑張りたい。応援お願いします」と意気込みを語った。

大会では国内外の大学生らが設計・製作した小型レーシングカーがものづくりの総合力を競う。ガソリンエンジン自動車(ICV)と電気自動車(EV)の二部門があり、中国や台湾、インドなど海外も含めて計九十チームが出場予定。静岡理工科大チームはEV部門三連覇と、ICV部門上位進出を狙う。

入場無料。詳細は公式サイトで案内している。「学生フォーミュラ」で検索する。

この記事・写真等は、中日新聞社の許諾を得て転載しています